

年度毎の寄港回数は昭和47年度に9隻、その後昭和60年度頃まで1隻から数隻または入港なしの状況もありましたが、翌年の昭和61年度以降から

増加傾向にあります。また近年は10隻から16隻程度寄港する状況にあります。



原子力軍艦が寄港するホワイトビーチ海軍棧橋

赤土汚染関係データベースの紹介

沖縄県では、平成11年度に環境庁水質保全局の委託を受けて赤土等の流出に関する文献データベースと赤土等の流出に関するデータベースCD-ROMを作成しました。文献データベース(<http://www.pref.okinawa.jp/akatsuchi>)は、沖縄における赤土等の流出及び堆積状況や赤土等流出防止対策などに関する既存の調査・研究等の文献・資料を収集・整理したもので約600件(2001年4月現在)の情報が公開されており、沖縄県のホームページ(<http://www.pref.okinawa.jp/>)上で閲覧することができます。また、データベースCD-ROMには国、県、市町村、大学及び民間研究機関などで実施された赤土等流出状況・赤土等堆積調査や研究などの基礎データを多数載せており、県内外の関係機関で閲覧・貸出しされています。

【お問い合わせ先】

沖縄県文化環境部環境保全課 赤土対策班 TEL:098-866-2236 FAX:098-866-2240

沖縄県衛生環境研究所 赤土研究室 TEL:098-945-1715 FAX:098-945-9366

e-mail: akatsuchi@southernx.ne.jp

(赤土研究室)

※衛環研ニュースではみなさまのご意見、ご質問をお待ちしています。

E-mail: xx032018@pref.okinawa.jp

ホームページ: <http://www.c-okinawa.co.jp/eikanken/>

発行 沖縄県衛生環境研究所
〒901-1202 大里村字大里2085
TEL(098)945-0782・0781
FAX(098)945-9366